



きらら交流館 に行ってみよう!

9月1日(木)～2日(金)に九州大学芸工祭実行委員会の皆さんが、きらら交流館で宿泊研修を行いました。その感想文をご紹介します。

九州大学芸工祭実行委員会

今回初めてこちらの施設を使わせていただいたのですが、周囲の景色だけでなく施設自体も大変きれいで驚きました。お風呂も露天風呂など特に絶景で、大満足でした。

ご飯もおいしかったし、参加したみんなからも良かったという声がたくさん聞けて、きらら交流館を見つけられたことを本当にラッキーだと思っています。お世話になり、心から感謝しております。



きらら交流館のホームページが新しくなりました。
(市のホームページからご覧ください)

- 開館時間 9:00～22:00(入浴は10:00～22:00)
- 休館日 月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日以降の祝日でない日)
- 問い合わせ先 きらら交流館 (☎ 88-0200)

日の入り時刻(山陽小野田市)

10月10日 17:47	10月25日 17:29
11月10日 17:14	11月25日 17:06
12月10日 17:05	

～国立天文台より～



変わりゆく町並み 変わらぬ人情で ふるさとづくり

4 元気ハツラツ! 「高千帆」のふるさとづくり

高千帆校区は、市内最大のマンモス校区で約4,400世帯、1万1千人が住んでいます。このように大きな校区では、人と人のつながりも希薄になりがちですが、ふるさとづくりの様々な活動を通じて、心と心のふれあいを深め、大きくてもよくまとまった地域となっています。

そんな高千帆校区ふるさとづくり推進協議会は、「総務・青少年」「文化・教養」「保健・体育」「環境・衛生」の4つの専門部会に分かれて活動を行なっています。全体としての主な活動には、駅前ちょうちん七夕フェスティバルへの参加や敬老会、どんど焼き、ふれあいフェスティバル、あいさつ運動の実施、地区社協との共催行事などがあります。

中でも一番大きなものが、校区全体で行う「ふれあい運動会」で、子どもからお年寄りまで多くの人々が参加し、元気ハツラツなプレーに笑顔がこぼれます。

高千帆校区は近年、まちの風景も大きく変わりつつありますが、今までと変わらぬ人情で、住みよいまちづくりに努めていきます。

■担当 市民活動推進課 (☎ 82-1134)



▲ふれあい運動会 (10月)



▲ふれあいフェスティバル (3月)